

西荻 手しごと市 & あらかると展

毎月
第4日曜日
井荻会館
にて開催

西荻

手しごと市 & あらかると展



毎月 **第4日曜日** 開催
AM10:00 ~ PM17:00



7月28日

「笑いの輪」& 縁日
~若手芸人によるお笑いライブ~

8月25日

夏祭り.....沖縄の風を感じて
チムドンドン♪チンドン♪珍道中
ねごめちんどん一座
(川瀬智子・堀込美穂・紺野将敬・矢久保信子)
チンドン太鼓・アコーディオン・三線ほか

9月22日

畑の文化祭
新鮮な野菜とくだもの大集合

サロン・ド・井荻

2階は休憩室です。編み物をしたり、宿題をしたり、おしゃべりをしたり、お使いいただけます。
※イベントなどによりお休みさせていただく場合もございます。



出展者募集

1ブース / 3,500円
半ブース / 2,000円

1ブース 約210cm × 110cm
室内(20ブース~) / 屋外(3ブース)
※その他のスペースにつきましては
お問い合わせ下さい。

手しごと市実行委員会事務局
きどあいらく
杉並区西荻北 4-5-28 080-4111-1330
tel/fax 03-3301-2460

<http://www.nishioji-teshigoto.com/>
twitter @teshigoto_

nagomushi
消しゴムはんこ、
紙もの

「押し楽しい、見て和む。手作りはんこでちょっぴり気分を上げてみませんか? 子育てアイデア紙グッズも。」
(300円~900円)



SAKURA&KUNTA
ノースリーブ
ワンピース

インド綿の重ね着用ワンピースです。注目の脇下がりのイレギュラーヘムが魅力。(4,500円)



A-BAG
ポーチ

いろいろなサイズや柄があり、すべて一点ものです。派手な柄も多いので、バッグの中で迷子になりにくいです。
①ミニ300円、②小400円、③中600円他



遊印屋
石のハンコ
(創作ハンコ)

「花や鳥をモチーフにした文字(漢字)や、猫や蛙や花など面白くデザインした「版小画」を彫っています。
(1,000円~3,500円)



図画工作員 樋口
ゴム銃

選がよければ6連発。
(1,000円~)

カトリア
手づくり帽子

楽しい仲間が楽しみながら作っています。可愛いものから、お出かけ用までいろいろ揃えています。
(5,000円~7,000円)



Atelier Sylphide
コスチュームジュエリー、
各種パーツ

オリジナルパーツや海外買付けのヴィンテージ・現代物のビーズ、ガラスボタン等で製作しています。
(ジュエリー・雑貨2,000円~ / パーツ50円~)



かんざし
かんざし

木を使って軸からかんざしをつくっています。普段着にも和服にも似合う日本古来のアクセサリーです。
(2,500円~9,000円)



高野英子
板締めストール

草木染、柿渋、本藍等で染めた後、板締めで染めています。板・布の入れ方で同じ柄にはならない染め方です。
(8,000円~)



夢飯のお弁当は、鶏のスープで炊いたご飯とゆで蒸しチキンの鶏づくし。他にナンゴレンやカレーなどもあります。

〒167-0042
東京都杉並区西荻北 3-21-2
徳田ビル 1F
http://www.mu-hung.net/

お弁当を求めて手しごと市にいらっしゃる方もいるという、大人気のお弁当は限定90食！「かがやき亭」と「夢飯」さんからそれぞれ2、3種類ずつ届けられます。飲み物付きで各500円。ぜひお試しあれ！

手しごと市のお弁当

かがやき亭

からだにやさしい素材を吟味してつくったお弁当で、ご飯は玄米か白米のどちらかを選べます。

〒167-0042
東京都杉並区西荻北4-4-4
三益ビル
http://www.kagayakitel.jp/



手しごと市 report

5月の手しごと市&あらかると展では「日本モダンガール協会によるモダン・ファッションショー」が開催されました。ハロー西荻の開催日ということで、ちんどん屋さんの飛び入り演奏もあり、大充実の一日となりました。



▲華やかで、楽しいな演奏で手しごと市会場がつつまれました。



▲日本モダンガール協会代表の浅井カヨさん(中央)を中心にファッションショーが行われました。



▶昭和レトロな井荻會館でのモダン・ファッションショーは、雰囲気もびっぴり!

西荻
手しごと市の人

取材・文/物語屋

其の四
手づくり創作帽子
カトレア



カルチャースクールの帽子をつくる教室で出会った仲間たち。せっかくだからみんなで何かやってみたいかと、手づくり創作帽子の「カトレア」をスタート。手しごと市には二年前の outlet 以来一度も休まず、帽子もおしゃれバリエーションもいっつもとてもにぎやかに場を盛り上げています。



「戦争のすぐ後は自分で縫わなかったんです。そうしたらある時期、知り合いから、それどこで買ったの? 自分で作った? じゃあわたしにも! って言われるようになって」

「ずっと仕事ばかりで他のことなんて何もできませんでした。退職したあと、夏に向けてチューリップハットを作ってみることにしました。その程度のきっかけで、まさかこんなに深入りするなんて思っていませんでした」

「十代の頃から髪の毛にコンプレックスがありました。でも市販の帽子は似合わないし高いし。まさか自分で帽子をつくれるなんて思っていなかったんです。部屋の中でも取らなくていい、自分に合う」

「おしゃれな帽子をたくさん作っていきたくいですね」

「帽子って最後のおしゃれじゃないかと思うんです。年を取って服があんまりキラキラしてるのって、見ててちょっときついですよ。それが帽子だと、ちょっと派手なものをおかぶってもあらキレイってなるんですよ。そうすると姿勢もしつかりして、鏡を見て喜んでいらつしやるのを見るとこちらも嬉しくなります」

「仲間が五人いると作る帽子も個性的で面白いです。生地選び方から違いますからね」

「でも一番楽しいのは、この手しごと市にひと月に一回集まってみんなとおしゃべりすることかもしれないわね(全員爆笑)」

二ヶじしご市通信 絵と文せくらいようへい

今回は善福寺 えん!? 公園の近くに 西荻にも あったという お城が 善福寺城に あったんだ! ついてはわたりポトドです。

一体これの お城だの? 幻のお城 善福寺城のなが

豊島氏の 流石の 北西部を支配 していた豪族。 14世紀後半には石神井城(今の石神井公園)に 拠点を置き、敵対する 上杉勢の家宰太田道灌 (おおたどうかん)と戦いを くりひらげました。 善福寺城は石神井城の 支城として豊島氏の 防衛ラインの一翼を 担っていたようです。

都立善福寺公園 現在善福寺 上の池 下の池

かつての善福寺が あった場所 防衛ライン(堀)と 高台と 立地。

豊島氏の 道灌の いくさは? どうなった? いくて上手で知られた 太田道灌の 前になすべ もなく善福寺城は 陥ち、 草地域には道灌の陣が しかれました。(79年(文明))

4月石神井城の落城とともに 豊島一族は滅亡の運命を たどりまふ。豊島氏とともに 滅びた中世城郭在りし日 のお城を想像しながら、 まさにお城が 場所だったんだね。

太田道灌 江戸城 についた のゆい

西荻手しごと市&あらかると展

表紙/チャンキー松本
西荻手しごと市/物語屋 中川哲雄
こけしじろ通信/さくらいようへい
デザイン・レイアウト/ねもとなおこ
校正/加藤亜希子
発行/手しごと市実行委員会事務局
きどあいらく

ホームページ
http://www.nishioji-teshigoto.com/

- 手しごと市について
- 今月の出展者
- ボランティア募集
- 手しごと市仲間物語

随時更新中

西荻手しごと市 検索